

カルシウム Ca不足 が招く アレルギー症状 悪化！



花粉症・アトピー・鼻炎・かゆみ

●現代はカルシウム不足になりやすい！？

現代社会では、普段何気なく口に入れている飲食物の中には、カルシウムを減らすものが多く含まれています。それに加えて、野菜などの食べ物自体に含まれるカルシウムなどの栄養価は、昔と比べ減少してきています。知らず知らずのうちに、カルシウム不足の症状がでていませんか？体からのカルシウム不足のサイン、見逃していませんか？

<カルシウム不足のサイン>

- 皮膚にトラブル(湿疹・乾燥・かゆみなど)が出る
- アレルギー性の症状(花粉症・ぜん息など)が出る
- 鼻炎がでる
- イライラする
- 落ち着きがなくなる
- 結石ができる
- 骨や歯が弱る 等



●要注意！知らなきゃ損！！ こういうことがカルシウムを減らすの・・・！？



まずは、ストレスがかかるとカルシウムは減ります。病気の90%はストレスが原因と言われていたほど現代からストレスを無くすことは難しいですが、このストレスがかかった時に体を守って神経や筋肉の興奮を鎮めるためにカルシウムがたくさん使われるのです。また、飲食物からは砂糖類(お酒も最終的には糖になって吸収されます)やカフェイン(コーヒー等)、肉や油、添加物(スナック、着色料・防腐剤使用のもの、お菓子、タバコ、ラーメン、ペットボトル飲料、コンビニ弁当、ファーストフード、冷凍食品、インスタント等)の入っているものは、体内でカルシウムを使って処理されます。ですので、これらが好きな方はカルシウム不足になりやすくなります。

● 悪玉の根源 『悪玉カルシウム』って！？ ～カルシウムパラドックス～

食べ物などからカルシウムが頻繁に血液中に入ってくる人は大丈夫ですが、食事のバランスが悪くカルシウムの補いが少ない人や、逆に血液中カルシウムを消費する飲食物(コーヒーやジュース、甘い物、おやつ、冷凍食品や添加物の多いものなど)が多い人は、血液のカルシウムが不足します。すると骨や歯からカルシウムを溶け出させて、血液中にカルシウムを送ろうとします。

しかし、「不足すれば骨や歯から削り取ればいだけだから、骨や歯だけ気をつけてれば大丈夫・・・」という安易な考えが通用するほど人間の体はあまくないのです!!

実際は、血液中にカルシウムを10だけほしいのに、200も300も骨や歯から血液中に送ってしまうのです。そうすると、その余分なカルシウムが「悪玉カルシウム」となり、体に悪さをします。

このカルシウム不足から悪玉カルシウムができ、体に様々な害がでることを『カルシウムパラドックス』と言います。



● カルシウムが悪いのではなく、 カルシウムが不足することが悪い

カルシウムが悪いのではなく、カルシウムが血液中に不足する状態が悪いのです。血液中にカルシウムが不足して悪玉カルシウムができないように、毎日カルシウムをしっかりと体の中に入れていかないとはいけません。

カルシウムは、とにかく吸収が悪いので、出来る限り吸収されやすい、身に残りやすいカルシウム剤(バイランカルシウム)で、補っていきましょう。

● カルシウムは吸収されにくいものをご存知ですか？

食事などから体内に入ったカルシウムが吸収されるためには、胃酸で「カルシウム」から「カルシウムイオン」という形に変えられなければなりません。実はこの『イオン化』が大変な作業なのです。これがカルシウムを摂っているけれど実際はあまり吸収されていない、不足になりやすい大きな原因になっているのです。

特に、子供さんや年配の方、疲れて内臓が弱っている方、胃腸が元々弱い方、胃酸を抑える胃薬を飲んでいる方などは、「イオン化」する力が弱く、より一層吸収されにくい傾向にあります。

これを考慮してつくられた『バイランカルシウム』は、すでに「イオン化」されていますので、誰でもそのまま無理なく吸収することができます。10ml中に100mgもの高濃度カルシウムイオンを含み、特許商品になっています。

